



MPG-10 CYBERTRON SALVAGE **LIFT-TICKET**

サイバトロン / リフトチケット

「取扱説明書」

この度は、タカラトミー「トランスフォーマー MPG-10 サイバトロン/救難技士 リフトチケット」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

※写真及びイラストは、商品と異なる場合があります。

注意(ちゅうい)

●この商品は対象年齢15才以上です。小さなお子様には絶対に与えないでください。●小さな部品があります。誤って飲み込むなど思わぬ事故の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。●尖っている部品があります。取り扱いには十分注意してください。●付属の武器で人をつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。●ロボットの関節などに指をはさまないようご注意ください。●ぶついたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。●可動部のスキマには指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●不測の事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手が届かないところに保管してください。

〈使用上の注意〉○ご使用前に「取扱説明書(本書)」をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。○各パーツは無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。○本体を上から押し付けしないでください。本体が倒れたり、部品が外れたりする場合があります。○本体をディスプレイする時は、本体が倒れる恐れがありますので不安定な場所にディスプレイしたり、安定性の悪いポージングでディスプレイしないでください。○本体を持ち運ぶ際は取付けた部品等を持たず、本体をしっかりと持って持ち運んでください。○製品の仕様上、変形の動作を行うと彩色部が剥がれたり、色移りする場合があります。また変形時や部品のつけ外しの際に部品が白くなる事があります。予めご了承ください。○本製品を樹脂製の家具等の上に長時間置くと色が移ったり、貼り付いたりする場合があります。○包装材は開封後すぐに捨ててください。

対象年齢15才以上

大人向け商品です。
玩具ではありません。

TAKARA TOMY

株式会社 タカラトミー
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に改良を加え、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージのデザインやイラストなど異なる場合がございます。製品につきましては、万全の注意を払って製造に当たっておりますが、万一お買い上げの点に間違いや不具合がございましたらご連絡ください。

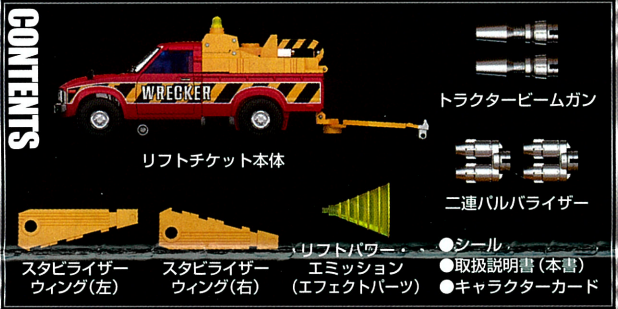
タカラトミーグループ お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください

0570-041031 電話受付時間 10~17時
月曜日~金曜日(土・日・祝日を除く) 24時間受付可能
本製品のお客様サポートは日本国内での購入かつ日本国内からのお問い合わせに限り受け付けます。
(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

●たのしみタカラトミーの情報はインターネットで www.takaratomy.co.jp

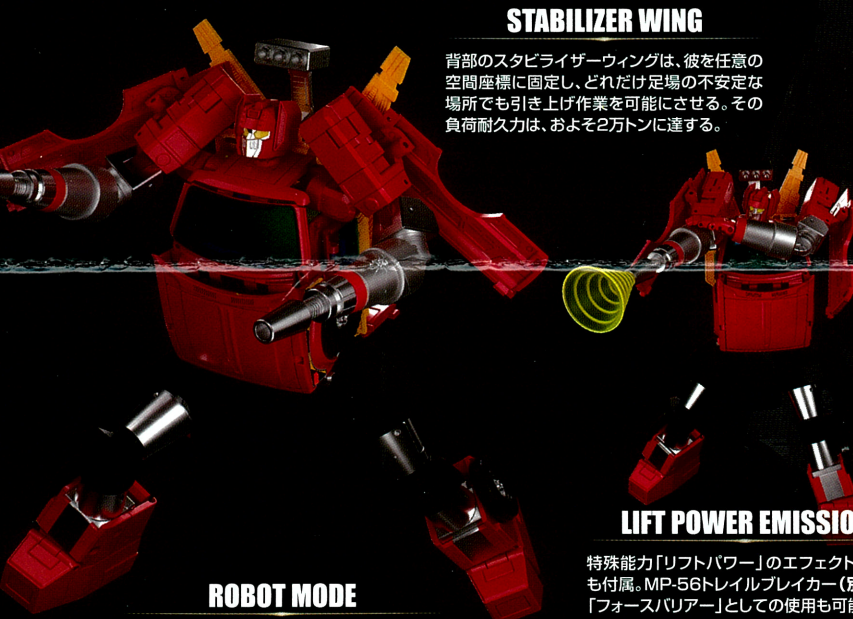
© TOMY

CONTENTS



リフトチケット キャラクター解説

リフトチケットは彼の戦友である「ダイバーンアウト」と同じく、別世界の地球防衛機構に属する有人機動兵器という来歴を持つロボットだ。しかしある時点で、両者はおおよそ異なる道を歩む事となった。彼らの世界で、高度AI実装のための宇宙環境テストを行っていたリフトチケット達は、そこで型式不明の敵・マローダー・ドロンの群れを発見し、追跡する。敵の次元移動に乗って行き着いた先は、トランスステックという高度に進化したトランスフォーマーが統治する、もう一つのサイバトロン星だった。マローダーの群れは、惑星の中心部に集食し全土に災害を引き起こしたが、彼らは現地の法執行官やお尋ね者グループらと共闘し、これを追い払う事に成功した。しかしその戦いでリフトチケットは激しく損傷し行動不能となり、一方で元の世界への帰還の際、バーンアウトと乗員に何らかの転移事故が起こったらしい事から、彼のパイロット、ダリウス・クライン(Darius Cline) 隊員は慎重を期して単独送還され、チームは敢えなくバラバラとなってしまった。リフトチケットは手続きのミスから廃棄処分となった所を、現地の闇市商人<スィンドルズ>によって拾われ、強化レスタアを施されて復活した。彼の頭脳はスィンドルズがどこかの世界から調達した<超AI>技術によって補強され、超ロボットのライフスパークを持たぬ以外、彼らと変わらない自我と感情を持つまでになった。サイバトロンの偽の身分を与えられたリフトチケットは、サルベージや機械修理、トレジャーハントに手腕を発揮し、スィンドルズの要求で様々な世界から貴重品や宝物を仕入れる稼業に身をよけている。手駒の立場はつらいが、この仕事を続ければバーンアウトの安否の手がかりが得られるかも知れない。そして資金を蓄えて独立し、皆でクラインの待つ故郷へ還るのだ。友人達と再会する望みだけが、彼を動かす燃料だ。初めて感情を持った時、彼が最初に知ったのは押し潰されるような淋しさだった。



ROBOT MODE



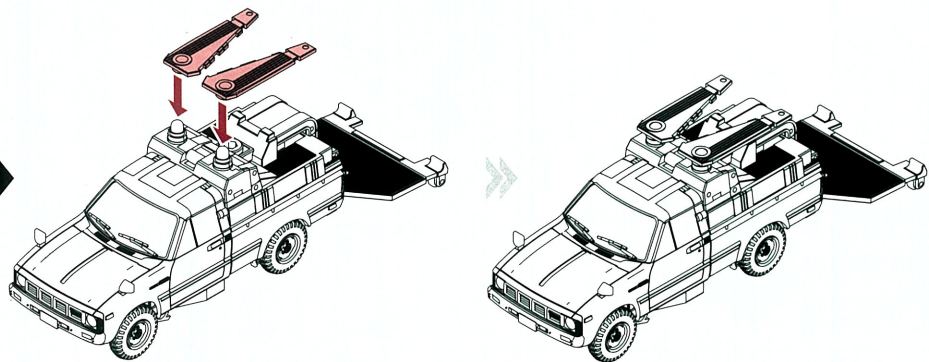
VEHICLE MODE

トヨタ HILUX

とある宇宙のハイウェイ脇に、停車する3台の地球車両があった。1つは赤のトヨタHILUX、残りは紅白と黒のスーパーカーだ。赤い車——リフトチケットのライトが光ると、2台の車は宙に持ち上げられた。「お前達、デストロンだな? 俺にサルベージの依頼があるそうだが、悪事に関わらねえとあたい!」待て、待て! 今回ののは至って平和的な仕事さ! リフトチケットが浮揚ビームを降ると、紅白のデストロン、エグゾーストが尋ねた。「あんた、<メロニカス>の機械を知っているか?」話には聞いた事がある。古代の天才ロボットが残した発明品群で、彼のオーナーである<スィンドルズ>でさえ、羅列になって探すとどこにでもある遺物だとか。「そいつは<コラプサー・ボウ>(Collapsarbow)という... まあ、道具だ。俺が所属する星間企業<マルブ>が以前に落した物だが、それを運んでいた船が地球圏内で座礁事故に遭った。現在、ぶつかって小惑星ごと太陽に向けて漂流中だ!」で... その何とかボウとやらは、何が出来る? 「平たく言えば物体複製だ。技術としゃちやうりふれているが、ボウの力はそこの民生品とはケタが違う。名前通り弓の形をしているが、そいつは同時に楽器でもある。弦を弾いたメロディで操作するんだ。しかも驚くべし、ボウは聴衆が多いほど、パワーと自由度が高まる。万来の観客の前で奏でれば、惑星1個だろうと余裕で生成できちゃうんだ! 最高にイカれた機械だろう?」とても科学的話には聞かへん... 「無理もないが、試験済みの事実さ! 計算では、120万人を集めればサイバトロン星を——全盛期の状態で完全無人の、俺たちデストロンのための故郷を、もうひとつ作り出せるんだぜ!」興奮して喋りすぎたエグゾーストに、彼は冷静に返す。「景気のいい話だが、誰が演奏する? 人間には持てないサイズのようだし、あんたらに100万人もの...」「それが居るのさ、ぴったりの奏者が1人!」エグゾーストは傍らの黒いデストロン、ラウドベタルに目配せした。「そいつは作曲にすぐれ、どんな楽器も弾きこなし、登録者数4600億を誇るアーティストだ。彼のライブ企画は、もう動いている!」気乗りしない表情のリフトチケットに、エグゾーストは付け加えた。「言い忘れてたが、<コラプサー・ボウ>ってのは機能よりも警告を含んだ名前だ。"決して太陽に捨てるな"——落せば惑星はブラックホールと化す、ってな!」「なぜそれを先に言わん?! 地球の危機じゃないか!!」リフトチケットは急進し、冥王星行きのワープゲートへ直行した!

スタビライザーウィングの取り付け方

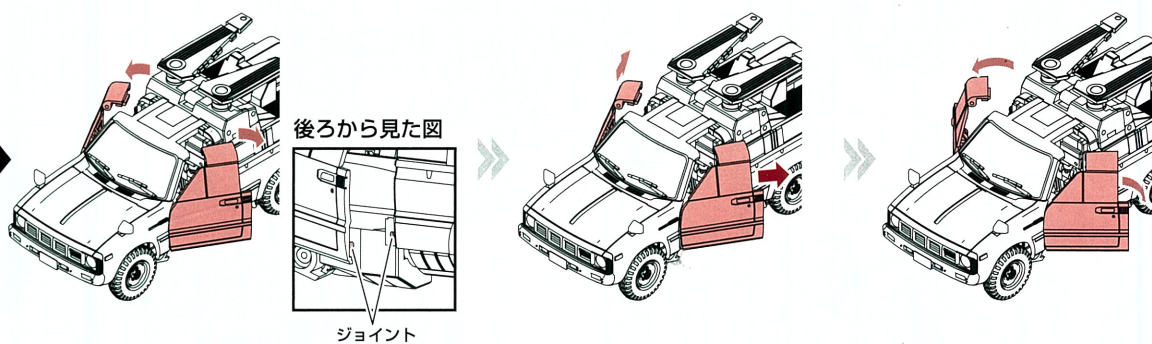
前から見た図



スタビライザーウィングを本体に取り付けます。

ビークルモードの完成

ドアの開閉

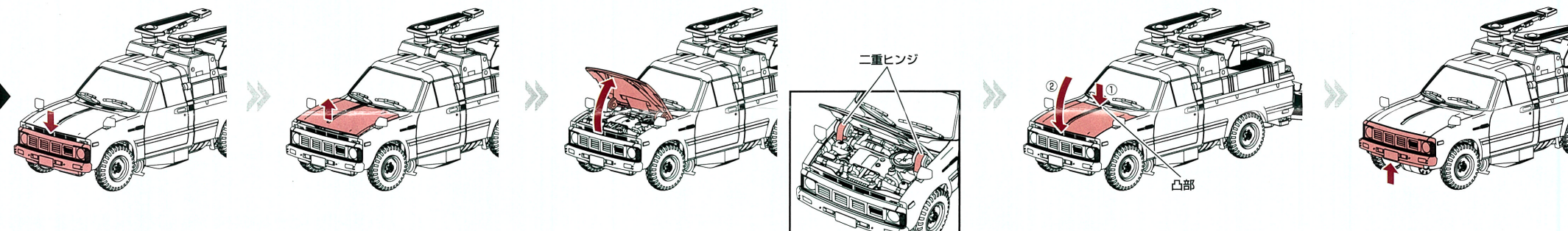


ジョイントを外し、ドアを開きます。

ドアをスライドさせます。

ドアを開きます。

ボンネットの開閉



グリルを下にスライドさせます。

ボンネットを持ち上げます。

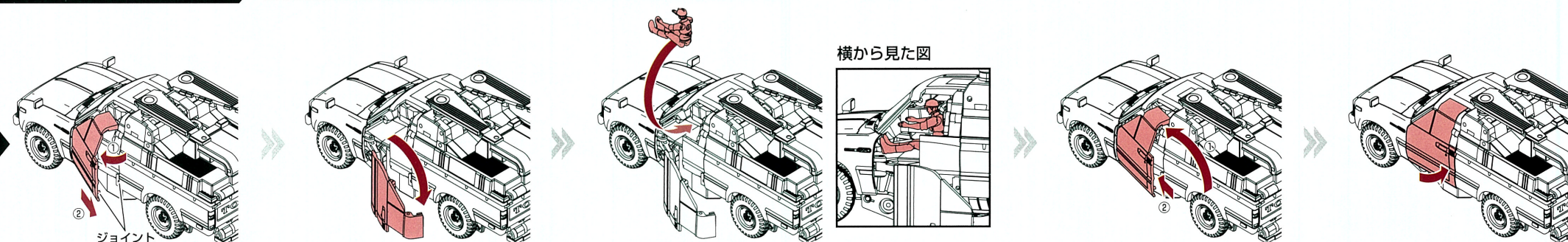
ボンネットを開きます。

①凸部をボディの下に押し込みながら
②ボンネットを下ろします。

グリルを上スライドさせます。

フィギュア(別売)の搭乗

※「MP-44 コンボイ Ver.3.0」付属スパイク(別売)、「MP-54 リブースト」付属ホロマター・アバター(別売)などが搭乗可能です。※セット内容以外は別売です。



①ジョイントを外し、ドアを開きます。
②後ろへスライドさせます。

ドアを倒します。

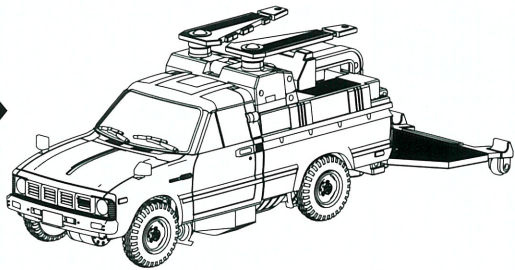
フィギュア(別売)を図のように変形させ、車体に乗せます。

①ドアを起こします。
②前へスライドさせます。

ドアを閉じ、ジョイントで固定します。

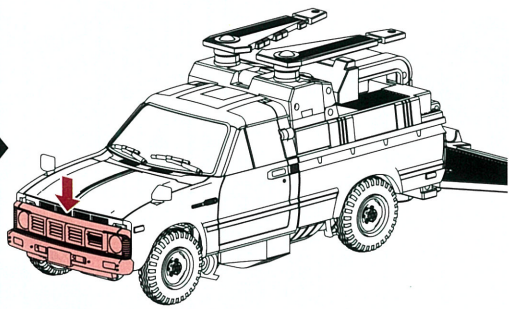
ロボットモードへの変形

ビークルモード
前から見た図



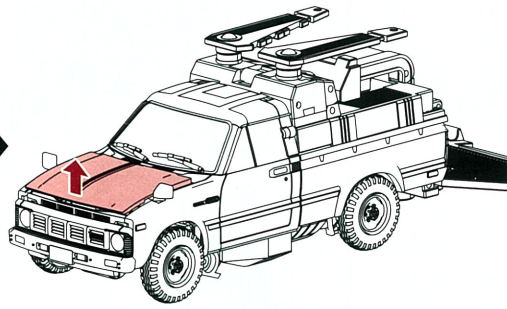
トランスフォームスタート!!

01



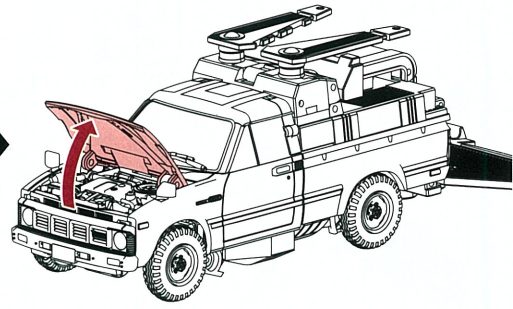
グリルをスライドさせます。

02



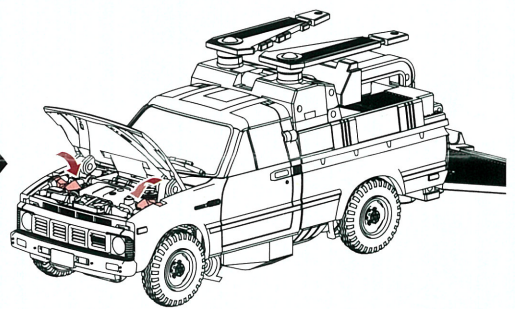
ボンネットを持ち上げます。

03



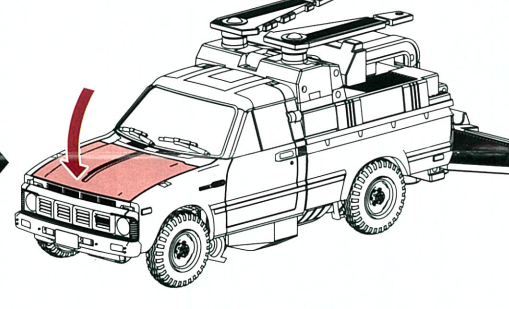
ボンネットを開きます。

04



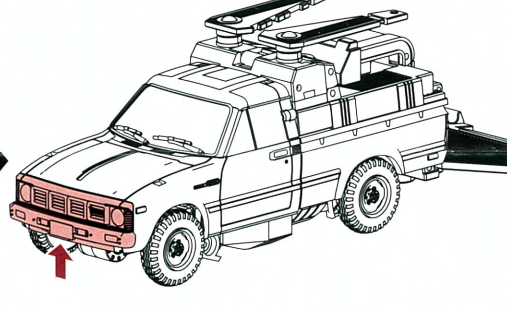
サイドミラーをたたみます。

05



ボンネットを閉じます。

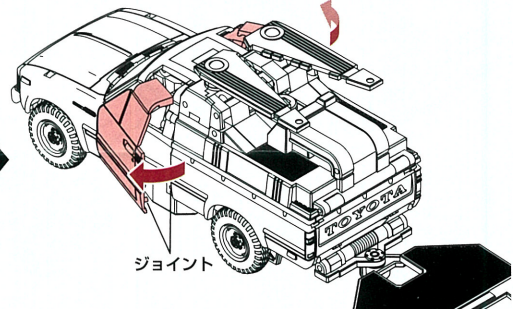
06



グリルをスライドさせます。

07

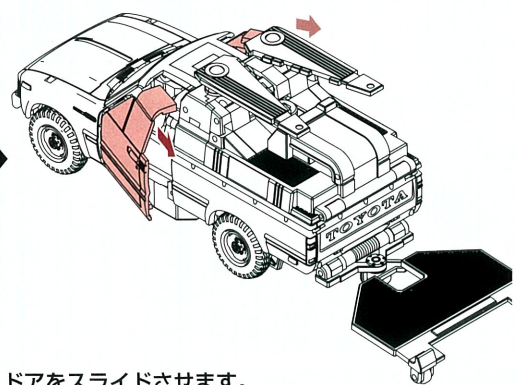
後ろから見た図



ジョイント

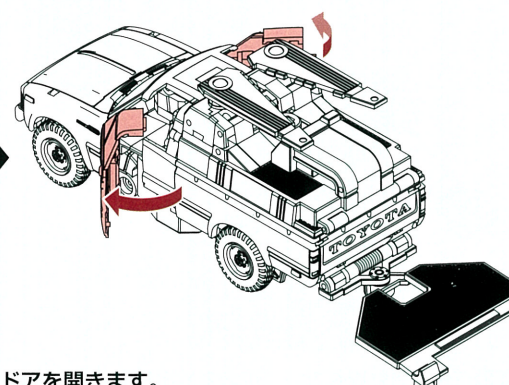
ジョイントを外し、ドアを開きます。

08



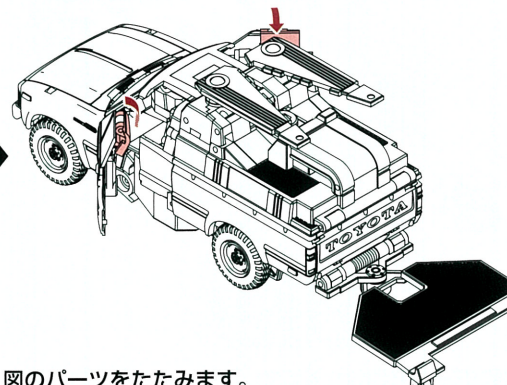
ドアをスライドさせます。

09



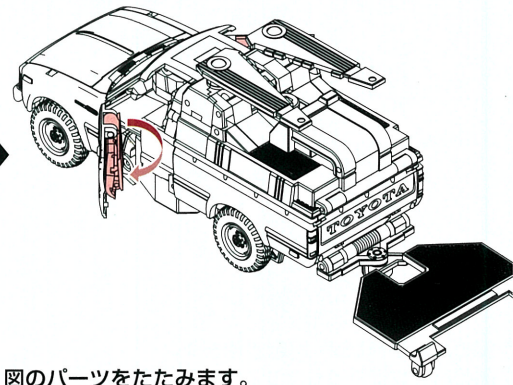
ドアを開きます。

10



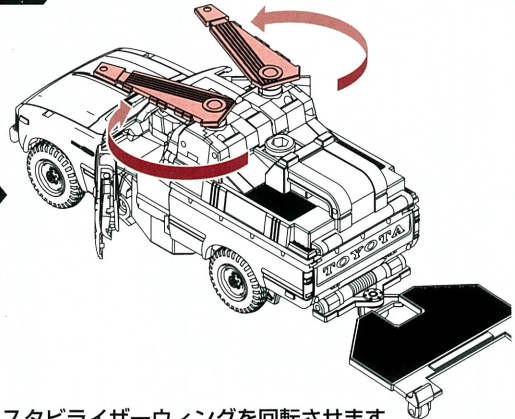
図のパーツをたたみます。

11



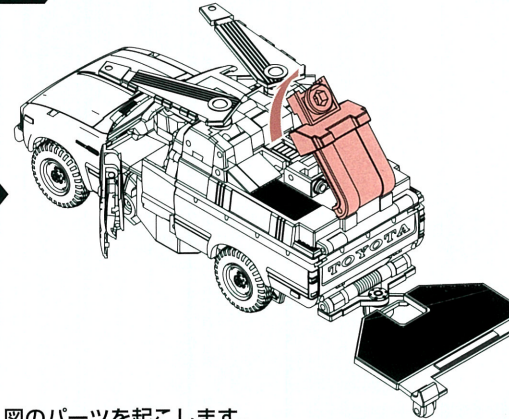
図のパーツをたたみます。

12



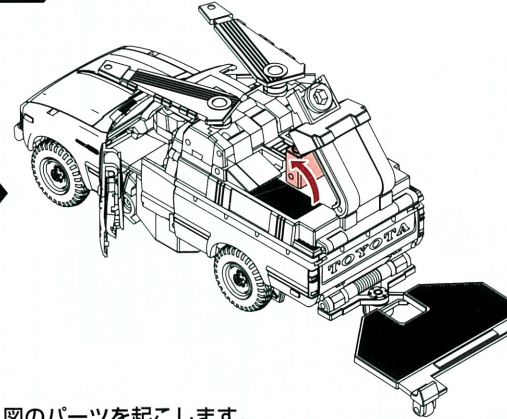
スタビライザーウィングを回転させます。

13



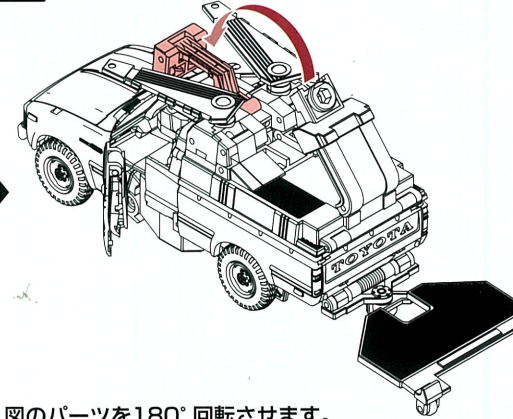
図のパーツを起こします。

14



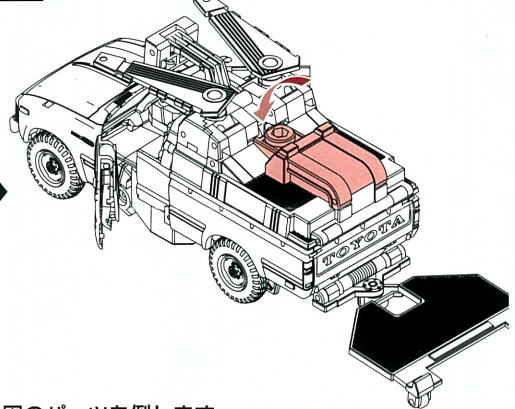
図のパーツを起こします。

15



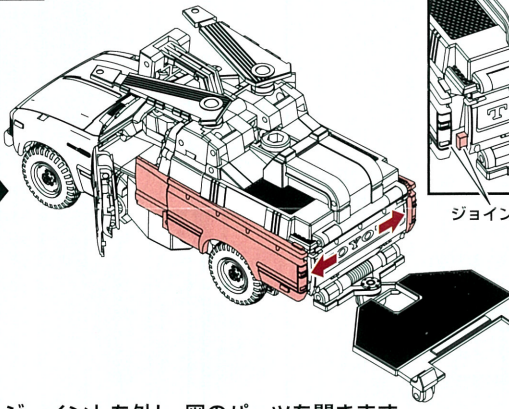
図のパーツを180°回転させます。

16



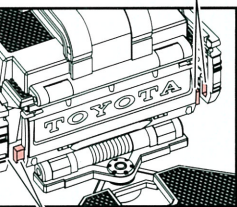
図のパーツを倒します。

17



後ろから見た図

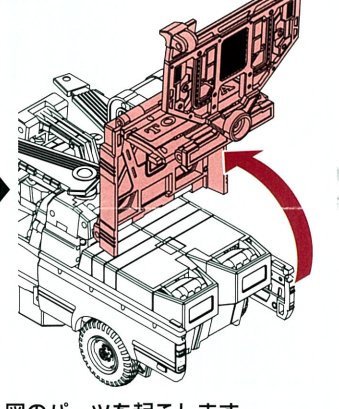
ジョイント



ジョイント

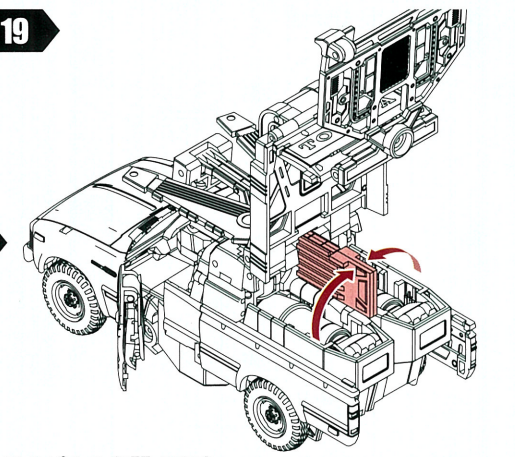
ジョイントを外し、図のパーツを開きます。

18



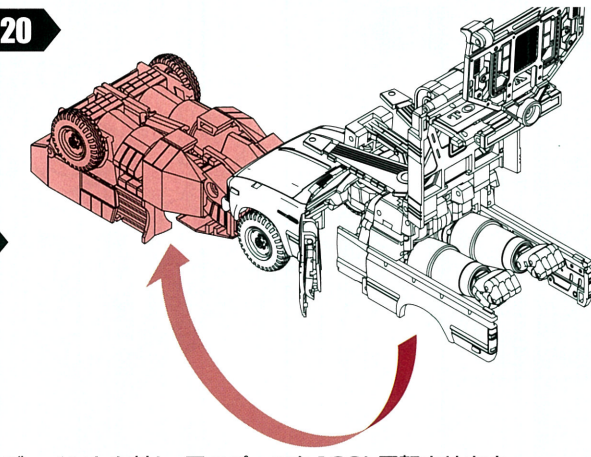
図のパーツを起こします。

19



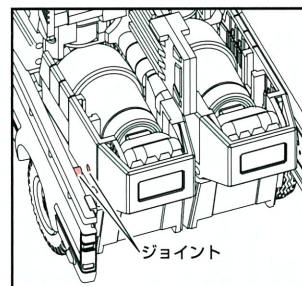
図のパネルを開きます。

20



ジョイントを外し、図のパーツを180°回転させます。

上から見た図

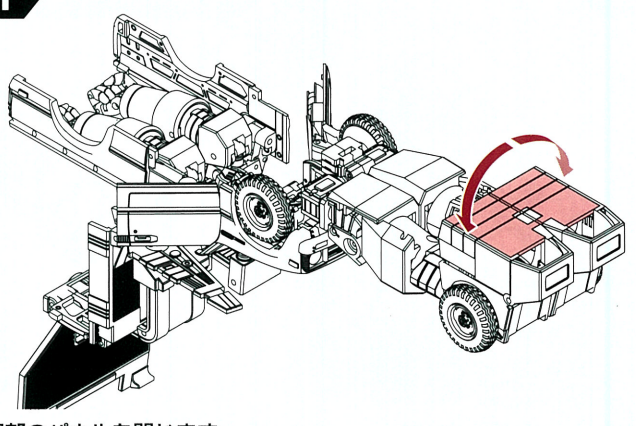


ジョイント

※反対側も同様にジョイントを外します。

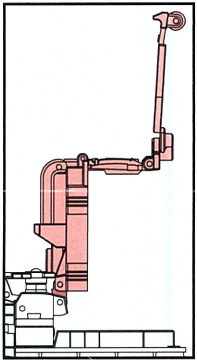
21

下から見た図

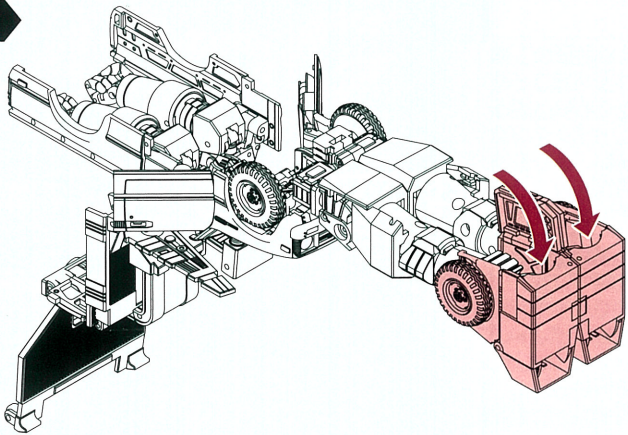


脚部のパネルを閉じます。

横から見た図

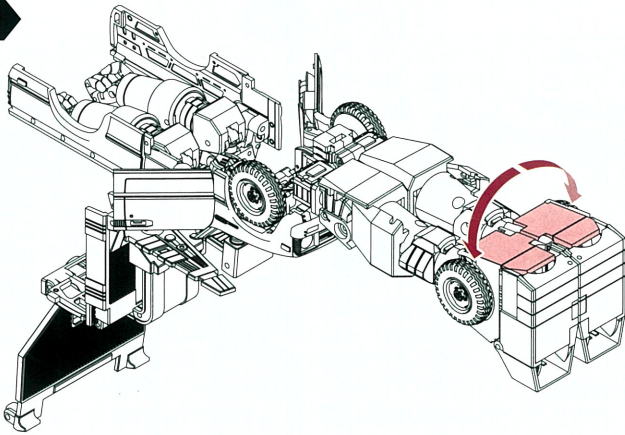


22



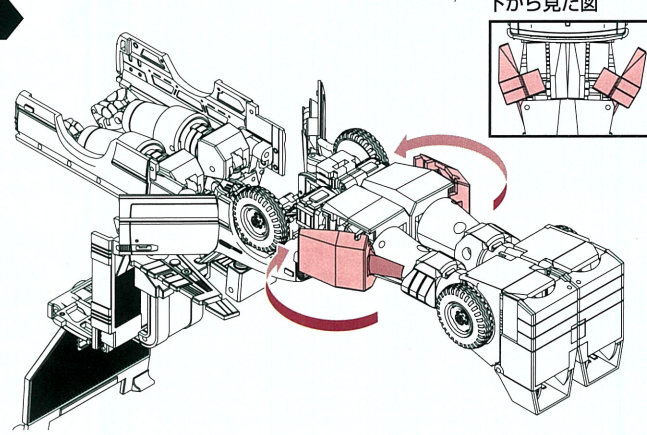
図のパーツを回転させます。

23



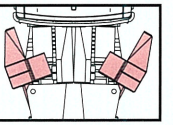
図のパネルを閉じます。

24

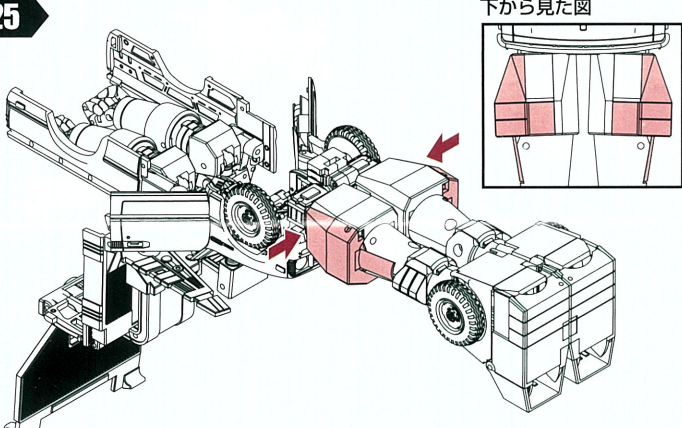


図のパーツを伸ばします。

下から見た図

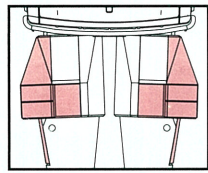


25



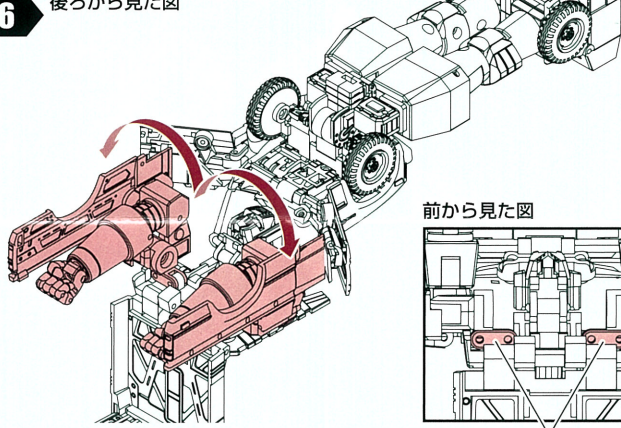
図のパーツを閉じます。

下から見た図



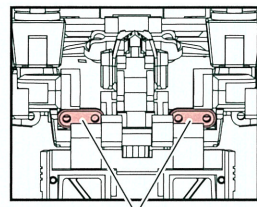
26

後ろから見た図



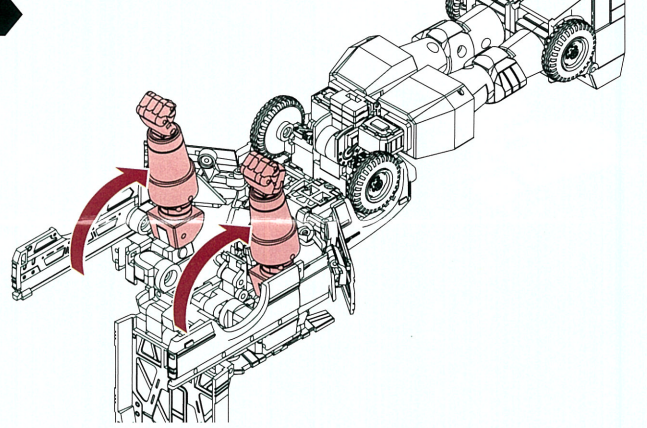
図のパーツを開きます。

前から見た図



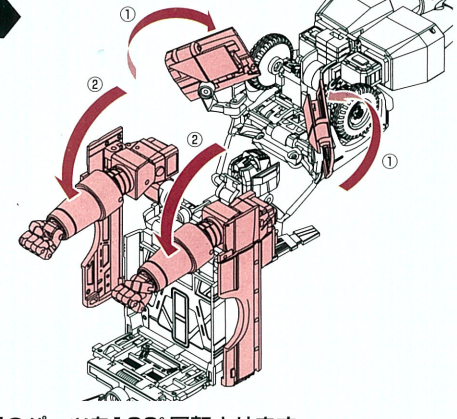
二重ヒンジ

27

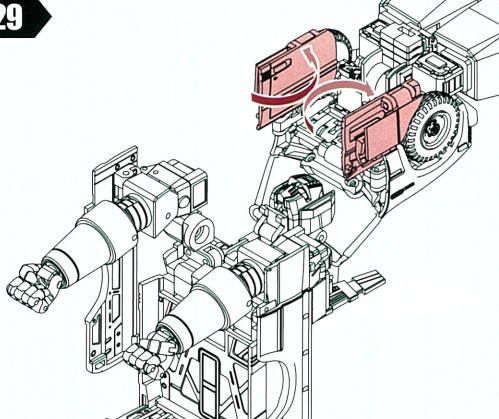


腕部を起こします。

28

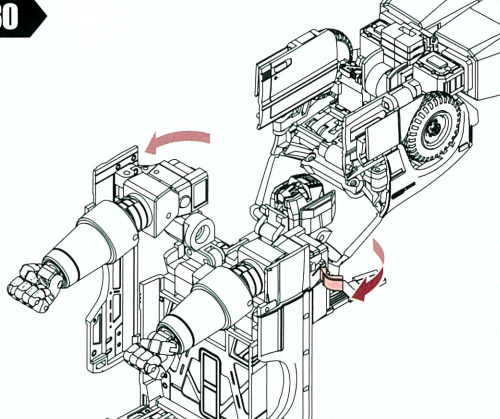
①図のパーツを180°回転させます。
②図のパーツを下ろします。

29



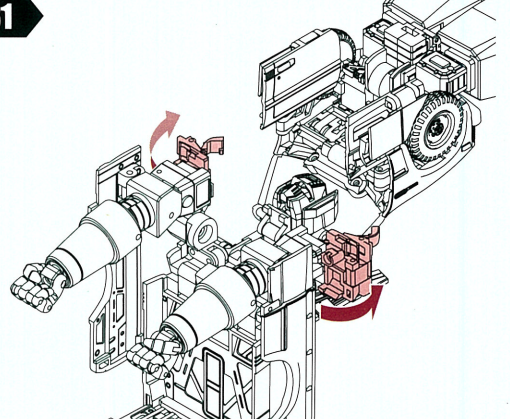
図のパーツを回転させます。

30



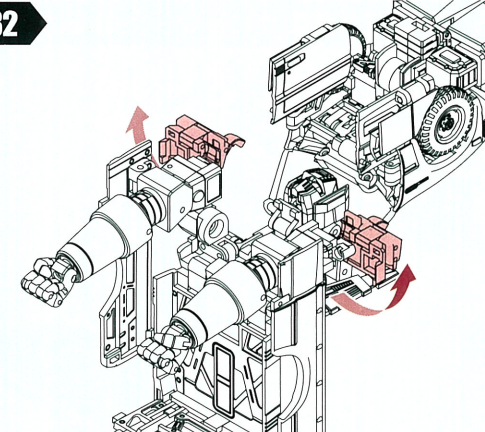
図のパーツを開きます。

31



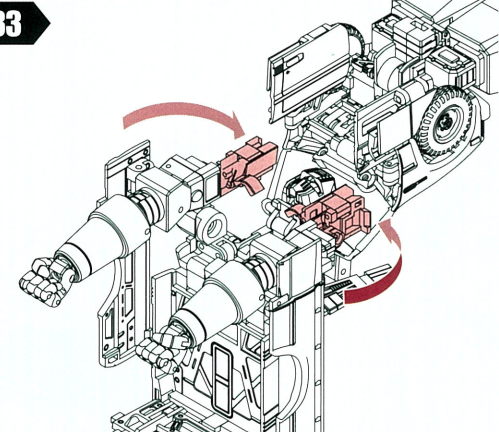
図のパーツを回転させます。

32



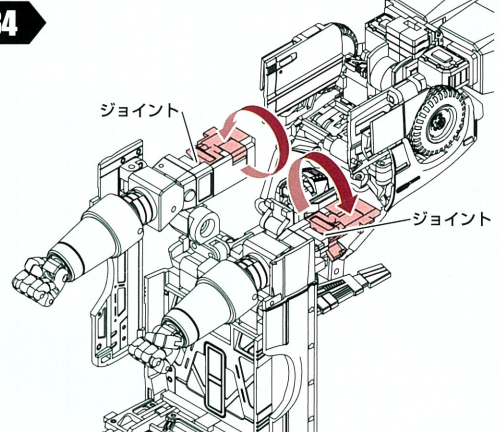
図のパーツを回転させます。

33



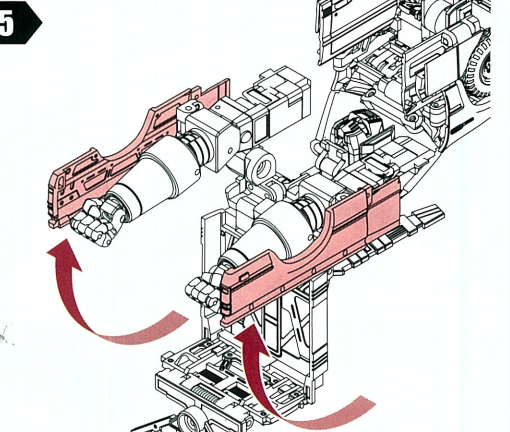
図のパーツを回転させます。

34



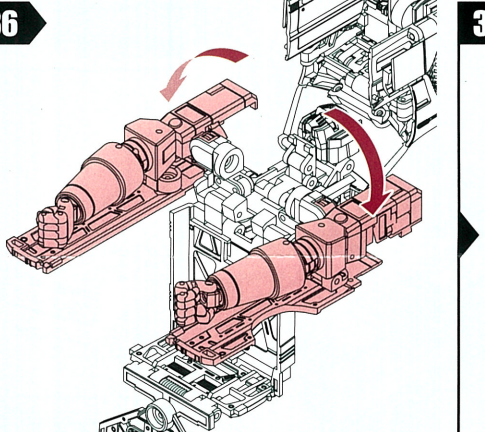
図のパーツを回転させ、ジョイントで固定します。

35



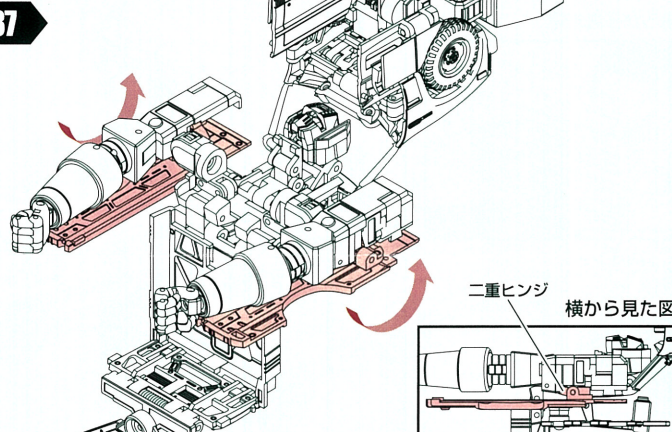
図のパーツを90°回転させます。

36



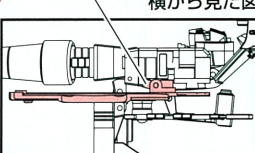
図のパーツを開きます。

37

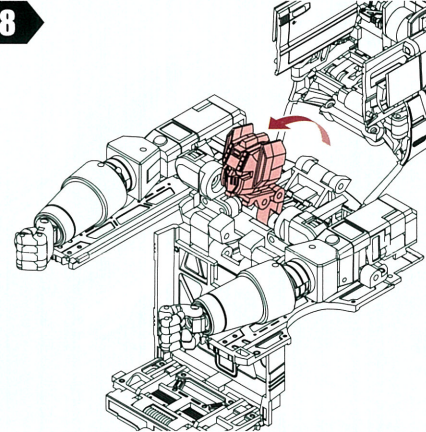


図のパーツを二重ヒンジでうごかしします。

二重ヒンジ 横から見た図

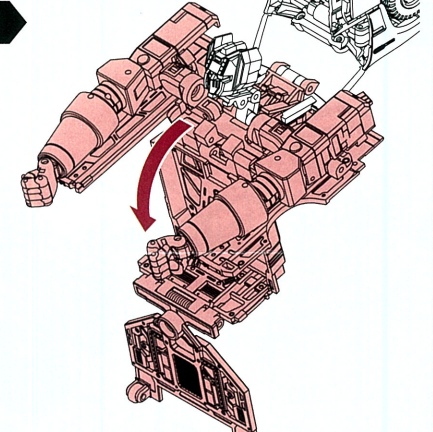


38



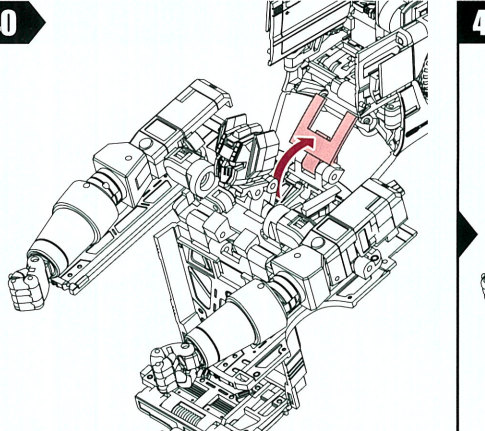
頭部を起こします。

39



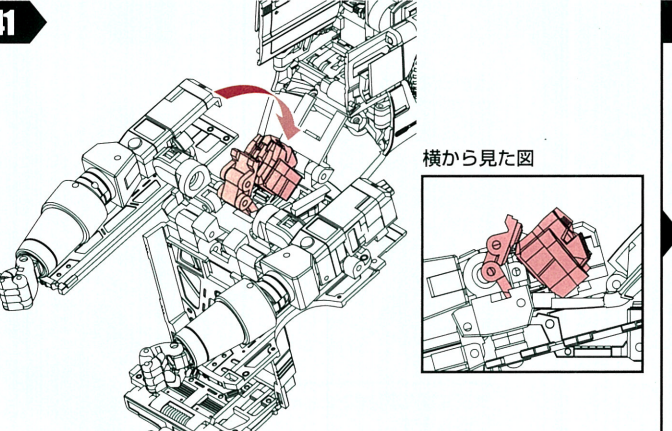
図のパーツを倒します。

40



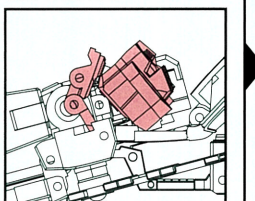
図のパーツを起こします。

41

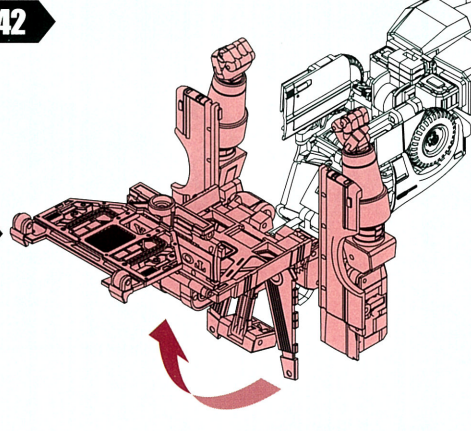


頭部を倒します。

横から見た図

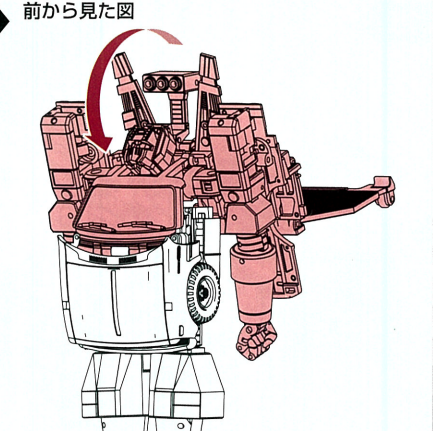


42



図のパーツを回転させます。

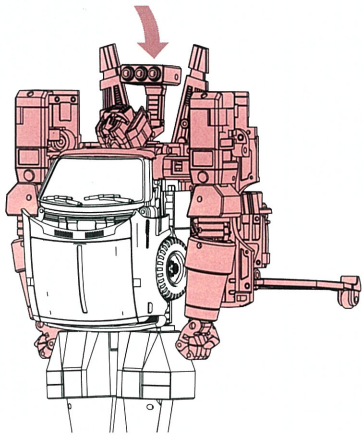
43



図のパーツを回転させます。

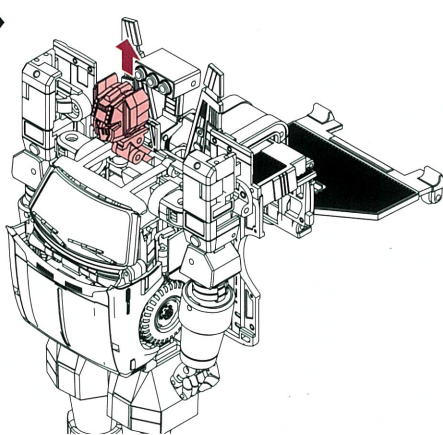
前から見た図

44



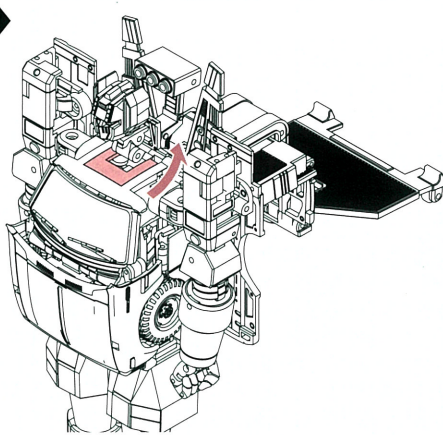
図のパーツを倒します。

45



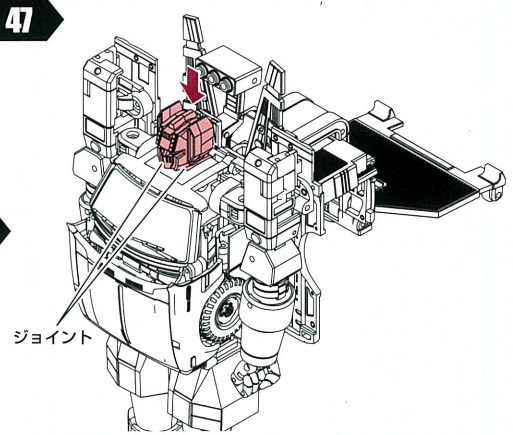
頭部を伸ばします。

46



図のパーツを起こします。

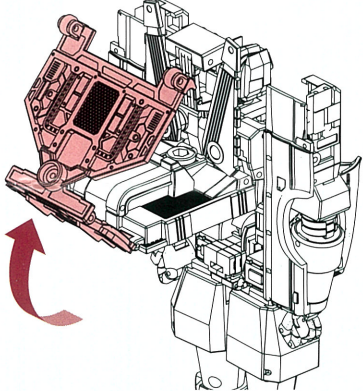
47



頭部を押し込み、ジョイントで固定します。

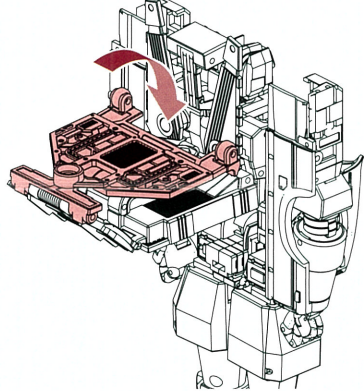
48

後ろから見た図



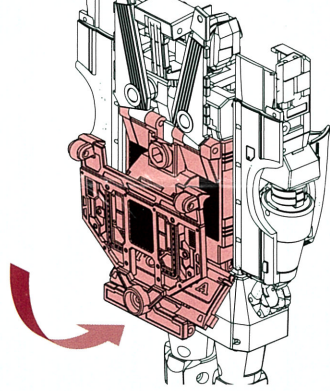
図のパーツを起こします。

49



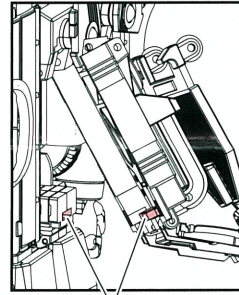
図のパーツを倒します。

50



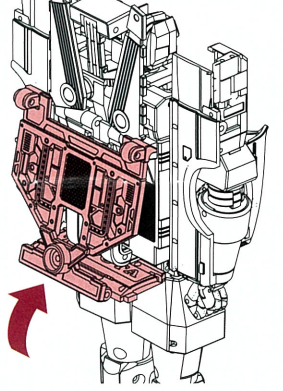
図のパーツを下ろし、ジョイントで固定します。

横から見た図



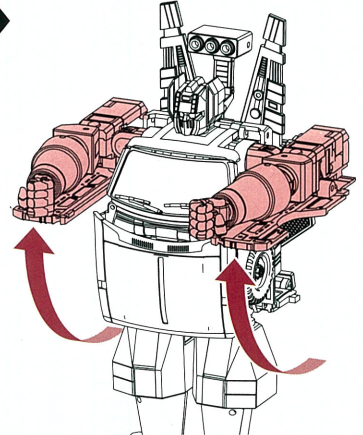
ジョイント

51



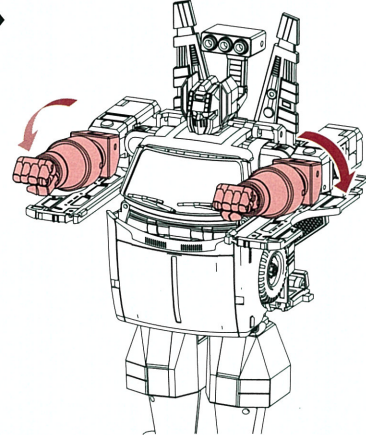
図のパーツを起こします。

52



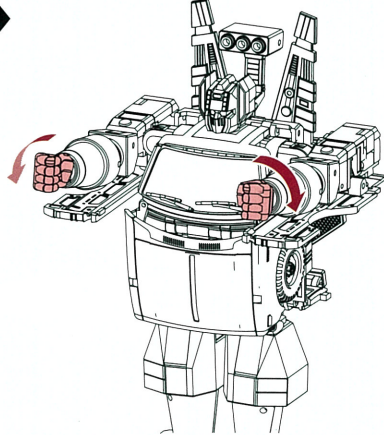
腕部を起こします。

53



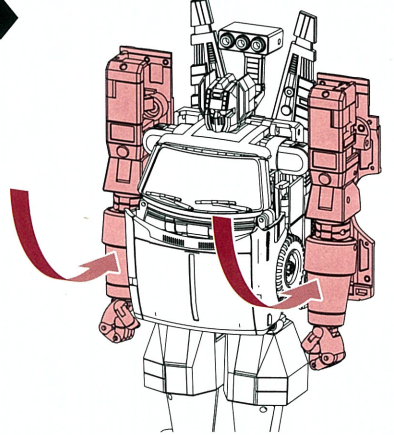
図のパーツを回転させます。

54



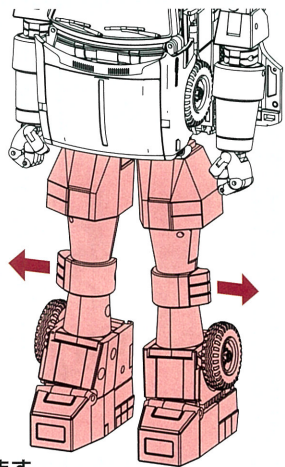
拳を回転させます。

55



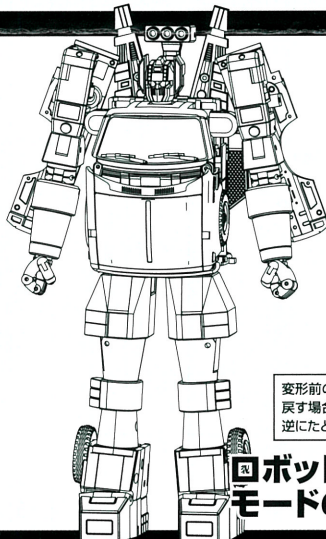
腕部を下ろします。

56

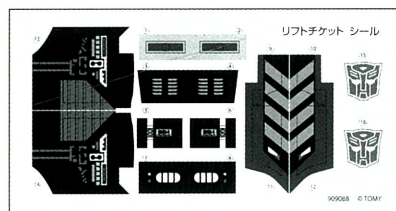
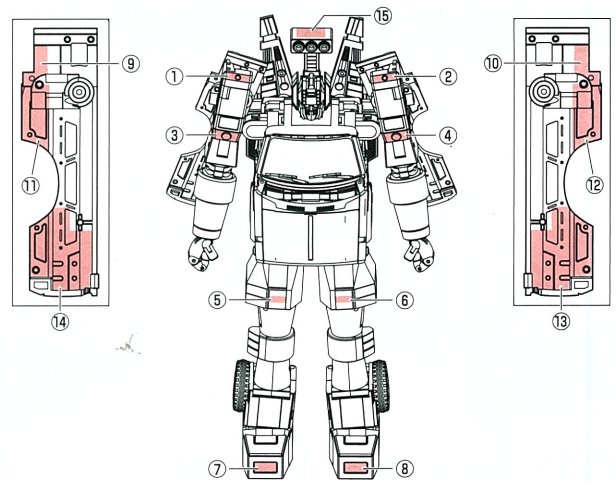


脚部を開きます。

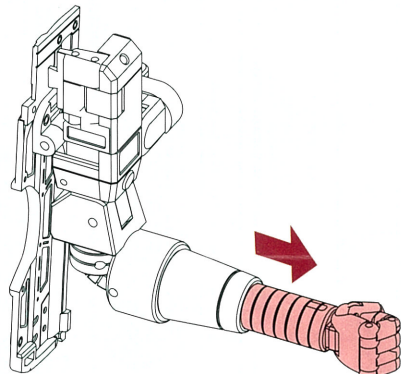
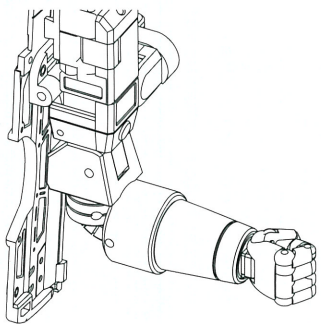
57

変形前の状態へ
戻す場合は、番号を
逆にたどってください。ロボット
モードの完成

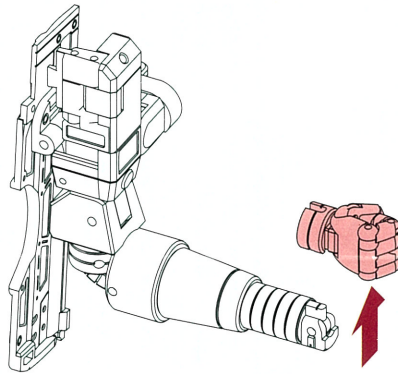
シールの貼り方

上図を参考にシールを貼ることができます。
※⑬はお好みでお貼り下さい。

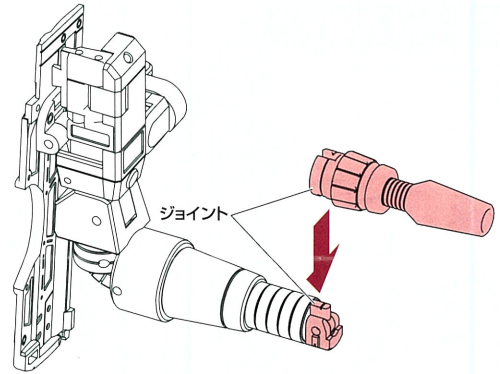
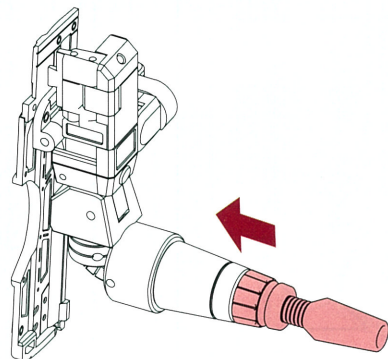
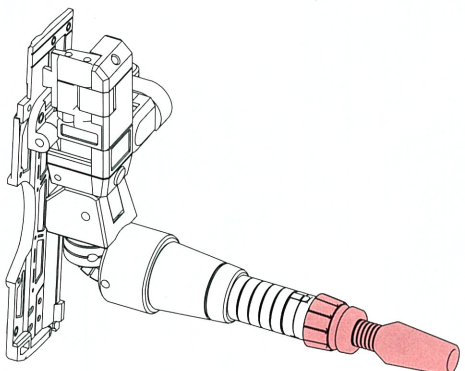
武器の装備



二の腕を伸ばします。

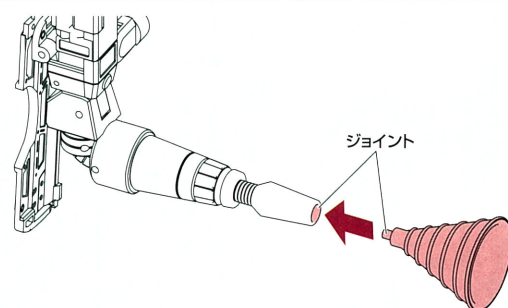


拳を取り外します。

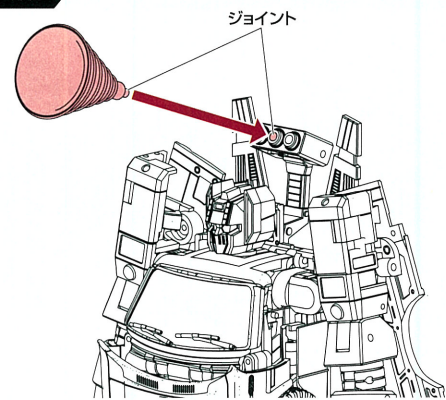
トラクタービームガンジョイントし、取り付けます。
※二連バルバライザーを装備する場合は、
二連バルバライザーを取り付けます。

二の腕を収納します。

リフトパワー・エミッション(エフェクトパーツ)の装備



ジョイント



ジョイント

リフトパワー・エミッション(エフェクトパーツ)ジョイントし、取り付けすることができます。